

令和3年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：フードバンク支援事業

事業実施期間：R3.4.1～R4.4.1

担当課室名：社会福祉課

担当班名 生活自立・支援班

TEL:022-211-2517

e-mail:syahuks@pref.miyagi.lg.jp

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syahuku>

1 事業の目的

平成27年4月から施行された生活困窮者自立支援法に基づく支援を行うなかで、緊急的に食料支援を必要とする対象者からの相談が多く寄せられている状況にあるが、生活困窮者自立支援制度では、食料支援に関する事業が制度化されていない現状にある。

この制度のはざまを補うものとして、フードバンク支援活動団体による食料支援事業が有効と考えられることから、フードバンク活動等により生活困窮者に食料支援を行う団体に対し、活動経費の助成を行うもの。

また、食品提供先に苦慮している団体もあることから、生活困窮者や子ども食堂への十分な食料提供が行える体制作りを目指すことを目的とした事業を委託事業とし、フードバンクに関する支援を行うもの。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

【活動推進モデル事業：2事業者】

○一般社団法人フードバンクいしのまき

石巻圏域を中心にフードバンク活動の周知を行うとともに、14団体へアンケート調査を行った（うち5団体が回答）。

また、フードドライブを令和4年2月から令和4年3月25日の期間に複数施設で開催し、計345.3kgの食料提供が得られた。

○特定非営利活動法人東北 AGAIN（あがいん）

富谷圏域を中心に社会福祉協議会や商工団体、企業に向けて活動の周知を行うとともに、7団体へフードバンクに関する理解度及びニーズの把握を行った。

また、フードドライブを令和4年12月から2月末まで複数施設で開催し、フードドライブ以外の方法とあわせて企業・一般あわせて計213件、5,473.27kgの食糧提供があった。なお、一部施設で行われたフードドライブについては安定した回収量が見込まれたことから、事業を令和5年2月28日まで1年間の延長が決定している。

【補助金支援事業】（参考）

県内でフードバンク支援活動を展開する団体に対し、生活困窮者への食糧支援及び食料の提供を受ける取組に経費の助成を行うもの。

7団体に計8,970,000円を交付した。

※ 補助金支援事業は、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することとしたため、令和2、3年度において、産業廃棄物税基金を充当していない。

3 当該年度の実施事業の成果

【活動推進モデル事業】

石巻圏域を中心に、企業・団体・個人におけるフードバンク事業の認知、フードバンク団体との連携関係の構築が進んだ。

【補助金支援事業】（参考）

各フードバンク団体が食料を回収・保管・提供するために要する費用を補助することで、各団体がより円滑かつ手厚い支援活動を行えるようになった。

4 今後の展開

【活動推進モデル事業】

令和3年度の事業実績を参考に、他圏域でも同様の事業を実施することで、各圏域におけるフードバンク事業の認知度向上、連携企業の発掘等を行う。

【補助金支援事業】（参考）

当面は各フードバンク団体への補助金支援を継続しつつ、将来的には各団体が独立採算を確保できるよう、必要な支援策を引き続き検討・実施していく。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

【活動推進モデル事業】

（指標：フードドライブ実施回数）

- ・いしのまきフードドライブ 回数 1 1 2 回
- ・ふうどばんく AGAIN 回数 2 1 3 回

令和元年度	令和2年度	令和3年度
(未実施)	5 6	3 2 5

【補助金支援事業】（参考）

（指標：補助金支援団体数）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
6	4	5	8	7

6 事業費の推移

【活動推進モデル事業】

単位：千円

令和元年度	令和2年度	令和3年度
(未実施)	1, 0 8 9	2, 1 6 1

【補助金支援事業】（参考）

単位：千円

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1, 4 7 6	1, 1 9 0	1, 2 4 6	—	—

※ 補助金支援事業は、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することとしたため、令和2、3年度において、産業廃棄物税基金を充当していない。